

平成30年

1月

No.124

地域医療連携室だより



Izumi Municipal Hospital
和泉市立病院

発行／和泉市立病院 地域医療連携室（毎月1回発行）

電話／直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331

FAX／直通 0725-41-2513

新年のあいさつ

「新病院開設の年を迎えて」

平成30年の初頭にあたりご挨拶申し上げます。日頃は和泉市立病院に多大なご支援いただき誠にありがとうございます。平成30年は、当院にとりまして、また和泉市民の皆様にとりましても記念すべき年となります。それは、長年の悲願でありました病院の新築が実現し4月に開院するからであります。新病院は、建物が新しくなるだけではなく、名称も“和泉市立総合医療センター（Izumi City General Hospital）”に改め、多くの新しい医師を迎え、さらには、最先端の設備と医療機器が備えられ、市民の皆様により充実した医療を提供することができるようになります。病院は、槇尾川公園の中に建てられパークホスピタルと言われる素晴らしい環境のもと、病床数は307床と現在と変わりませんが、常勤医のいる診療科が大幅に増え、どのような疾患にも高度な医療内容で対応できる病院になります。新しく増える診療科は、血液内科、脳神経内科、膠原病内科、乳腺外科、耳鼻いんこう科、形成外科で、さらに内分泌・糖尿病内科、呼吸器外科、脳神経外科も開設予定です。また、消化器内科の

医師も増員される予定ですので、高度な医療はもとより、救急患者の受け入れも大幅に増加させることが可能と考えています。医師だけでなく、看護師、薬剤師、放射線や検査の技術職員なども充実いたします。新病院では、救急を含めた急性期医療、がん医療そして各臓器・領域の専門医療も充実したものになります。特にがん医療では、腫瘍に集中し、かつ正常組織には放射線が照射されないように工夫された強度変調放射線治療（IMRT）が可能となる最先端放射線治療器の“トモセラピー”が設置されます。“総合医療センター”という名称に相応しい医療が出来るよう、職員一同、心を新たにして精進する所存です。移転まではまだ3か月ありますので、この間も停滞することなく、新病院の開院準備とあわせて日常医療に励んで参りますので、引き続きご支援を頂きますようお願いいたします。



総長 福岡 正博

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に務めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

休診のお知らせ

眼科 1月 4日(木)午前診 多田直子 医師 **休診**

精神科 1月 5日(金) 児玉裕也 医師 **休診** → 宮本沙緒里 医師 **代診**

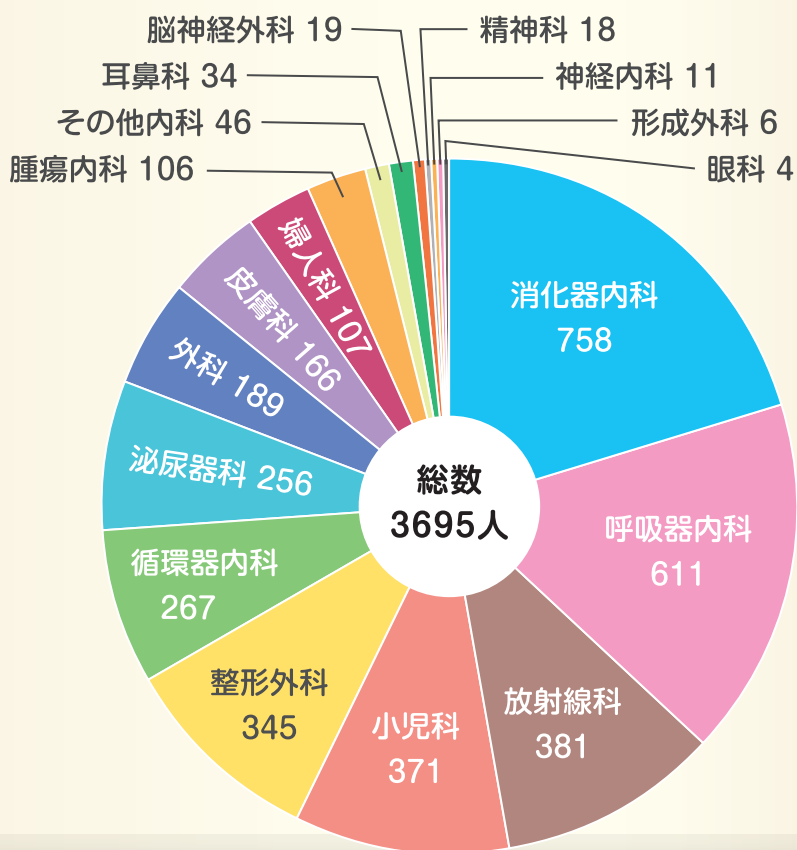
消化器内科 1月 5日(金) 尾野 亘 医師 **休診**

●● ご紹介患者数のお知らせ ●●

たくさんのご紹介を頂き、誠にありがとうございました。これからもさらに多くのご紹介を頂けるよう、鋭意努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

科名	患者数
消化器内科	758
呼吸器内科	611
放射線科	381
小児科	371
整形外科	345
循環器内科	267
泌尿器科	256
外科	189
皮膚科	166
婦人科	107
腫瘍内科	106
その他内科	46
耳鼻科	34
脳神経外科	19
精神科	18
神経内科	11
形成外科	6
眼科	4
総計	3695

平成29年 4月～9月 紹介患者数



地域医療連携室だより 新年のご挨拶

旧年中はお世話になり、大変ありがとうございました。

10月1日より和泉市在宅医療・介護連携コーディネーター事業を開始しました。地域における医療・介護の関係機関が連携し包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できる連携体制の構築を目的とし、地域の専門職の相談窓口としての基幹的な役割を目指します。

今年も地域の患者様、先生方から信頼される病院、そして地域医療連携室となるよう、誠心誠意努めていく所存ですので、変わらぬご高配のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。